

建築設備配管

セミナー及び報告会の開催について

WSP小径管部会では、塩ビライニング鋼管リサイクル協会と協力し、ライニング鋼管及び協会活動内容について、PRや情報発信を行っています。その一環として、平成28年度については、下記のとおり開催しました。

なお、建築設備鋼管技術セミナーで頂きましたアンケートの結果やご意見などを反映させ、より充実した内容になるよう今後も努めて参ります。



①建築設備鋼管技術セミナー

対象：管材料を流通・販売する会社

場所：住友ビル11階大会議室（大阪市中央区）

日時：平成28年12月1日（木）13：30～16：00

テーマ	内容
ライニング鋼管の特長	<ul style="list-style-type: none"> ●管端防食継手接続で、長期耐食性に優れる ●ねじ接合による簡単確実な施工が可能 ●衛生的で安全（厚生労働省浸出基準満足）等
建築設備配管の種類と用途	<ul style="list-style-type: none"> ●規格名称と主な仕様（耐圧、温度 等） ●管の構造 ●給水、給湯、排水等の主たる用途 ●製造メーカー
建築設備配管の接続	<ul style="list-style-type: none"> ●管継手接続、仕様（耐圧等）、用途等 ●切断、ねじ加工など施工手順と注意事項 ●給水栓等の器具との接続例
各種鋼管の経年変化	<ul style="list-style-type: none"> ●ライニング鋼管・継手の開発経緯 ●実際に配管材として長期間使用された鋼管の腐食状況やライニング樹脂の接着強度等の調査結果 <p>対象：塩ビライニング鋼管（給水）、ポリ粉体ライニング鋼管（給水）、亜鉛めっき鋼管（消火）での検証</p>
ライニング鋼管リサイクルの仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ●リサイクルシステムの概要：回収からリサイクルまでの流れ ●回収材搬入の手続き：申込の方法。持ち込み可能なものなど。 ●回収ステーションの所在地
管端つば出し加工について	<p>日本水道鋼管協会規格「管端つば出し鋼管継手加工・接合基準（WSP071）」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●管端つば出し加工（フレア加工）の概要 ●規格制、改訂の背景 ●適用事例 等

②小径管部会技術報告会

対象：日本水道鋼管協会会員

場所：日本水道会館 会議室

日時：平成29年2月22日（水）14：30～16：20

テーマ	内容
小径管部会の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ●JWWA規格改正 ●WSP規格見直し ●ホームページのアクセス状況 ●技術セミナー開催 ●巡回PR状況 ●PRカタログの統合、見直し
WSP 3規格改正について	<ul style="list-style-type: none"> ●WSP 032（改正内容）（排水用ノンタールエポキシ塗装鋼管） ●WSP 041（改正内容）（消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管） ●WSP 042（改正内容）（排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管）
ねじ切り油剤・液状シール剤の規格改正について	<ul style="list-style-type: none"> ●改正内容 ●JWWA K 137 改正（水道用ライニング鋼管用ねじ切り油剤） ●JWWA K 142、JWWA K 146廃止 JWWA K 161制定（水道用ライニング鋼管用液状シール剤）
ライニング鋼管リサイクルについて	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度のリサイクル実績等